

## International Week 冬のランチタイム報告会を開催しました

平成 30 年度国際交流推進委員会による国際交流活動の一環として、1 月 10 日(木)に冬のランチタイム報告会を開催しました。今回は、本学 1 回生の松田夏実さんによる「東亜大学(in 韓国)～Korean Summer Session への参加を通して～」と、本学在宅看護学 大村佳代子准教授による「英国ロンドンにおける看護教育体制」の 2 つのテーマについてお話しいただきました。

松田さんは、本学と学術交流協定を締結している韓国の東亜大学(釜山市)で、昨年 8 月にサマープログラムに参加したお話をしてくださいました。韓国語講座や韓国文化体験(K-POP ダンスプログラムもありました！)ができる充実したプログラムの上、韓国人学生との交流も多く、楽しく過ごされた様子が伝わってきました。

大村先生は、以前海外研修として行かれた英国の看護教育体制やロンドンで医療福祉施設等視察されたことについてご紹介いただきました。英国で看護師になるための国家試験はありませんが、看護師になった後もしっかり研修を受け、免許を更新していかななくてはなりません。そして、その研修の機会を、職場が保証しなくてはいけないそうです。日本とは違う施設の様子などもご紹介いただきました。



皆が海外で研修を受けたり、視察に行くことはなかなかできません。このように、海外での経験をお話いただくことで、聞いている方の視野も広がります。

なお、兵庫県立大学では、学部学生対象に研修プログラムをたくさん提供しています。参加費用の補助を行っているものもあります。学生の皆さんは、ぜひ、情報をとって、学生時代に、海外経験も挑戦してくださいね！

兵庫県立大学 国際交流・留学情報はこちら：

<http://www.u-hyogo.ac.jp/international/index.html>

兵庫県立大学国際交流機構 twitter もあります：<https://twitter.com/univhyogointl>